

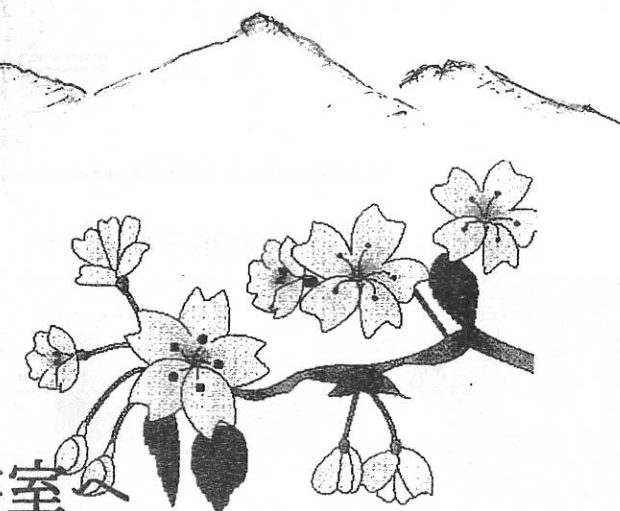
福島県男女共生センター図書室だより

ライブラリー

散歩道

今月のテーマ

ようこそ図書室



新規受入図書案内

「少子化時代のジェンダーと母親意識」 目黒依子著

「男女共同参画、はじめの一歩を家庭から」

国立女性教育会館

「現代社会の育児不安」

岩田美香著

「パパを変える魔法の言葉」

藤本裕子著

「ここから日本はよみがえる」

筑紫哲也著

「福翁自伝」 福沢諭吉著

「わかるわかる Windows Me 土日でマスター」 物語工房

「ライブラリー散歩道」について

普段とても忙しい人、ちょっと外へ出てみませんか。

散歩していると、空、花々…いろいろな風景が見えてきます。

道草をして、共生センターの図書室まで足をのばしたら、本の森があなたを待っています。

そんな気持ちから「ライブラリー散歩道」と名称が決まりました。

心豊かな人生にしましょうね。

(M.T)



利用ガイド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話はご遠慮ください。

編集後記

- ・みんなの夢いっぱい、「ライブラリー散歩道」スタートです。(S.O)
- ・今までの生き方の視点を変えるいいチャンスですよ。(H.S)
- ・仲間と共有できた編集、ウキウキしました。(M.T)
- ・いろんな地域の仲間と出会え、楽しかったです。(K.K)
- ・女と男の未来館は、自然の中にあります。気持ちいいですよ。(E.M)
- ・初めての「ライブラリー散歩道」あなたの声もお聞かせ下さい。(Y.N)
- ・次回も是非読んで下さい。がんばります。(H.S)

◆発行者：男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

☎964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター ~女と男の未来館~ TEL.0243-23-8308 (図書室直通)

女と男の未来館 図書室

図書室は、3階です。

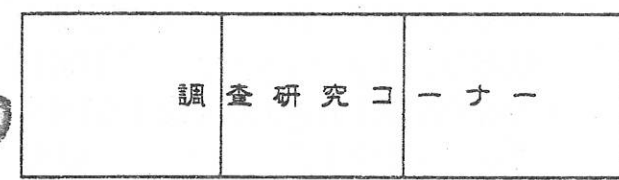
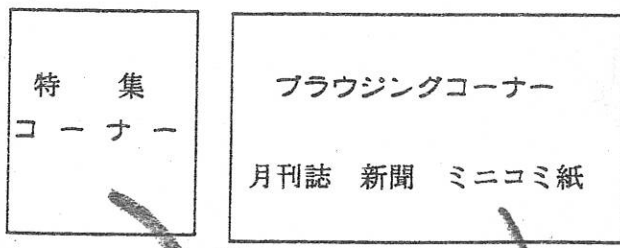
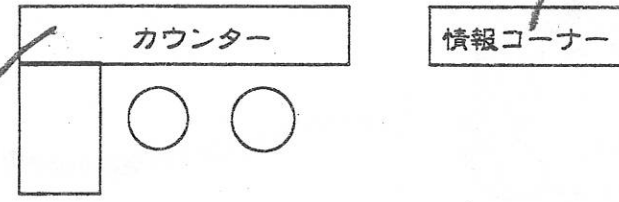
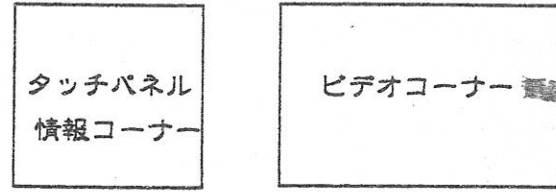


明るくて本が読みやすいですね。
(岩代町の紺野さん)



書架
女性学、男性学、ジェンダー学、女性史を中心に男女共同参画に役立つ図書や行政資料が沢山揃っています。

環境、心、からだ、高齢社会、文学書なども揃っています。



ブリッジを渡ると
入口

4月は、館長の下村満子特集です。



成功者たちの内面に迫る下村館長の語り口、不況を乗り切るヒントが見つかります。

「女性情報」「クーヨン」
「婦人画報」「暮らしと健康」
など30種の月刊誌、季刊誌が揃っています。



福島県のホームページを見に来ました。
(安達町の高根さん)

「女と男のイイ関係」
「ランドセル」「ジェンダーフリー」など
10~30分のビデオ100本があります。



お気軽にどうぞ

カード作成には保険証、免許証など住所のわかるものが必要になります。

図書案内

テーマは

～出会い～

「華麗に生きる世界の女達」 下村満子
真摯に華麗に生きた世界の13人の女性とのインタビュー集。“女性をもっと活用しないのは国家的頭脳の損失”のことばが印象的。

「こういう男になりたい」 勢古浩爾
男が元気がないと言われて久しい。かつての「男らしさ」とは何だったのか、ふたたび男として生きる事の意味を展開しなおす。

『家族学』ことはじめ 小此木啓吾
家族という小共同体の重要性をわかりやすく教えてくれる本。

「えがおときどき涙」 シリーズ人間取材班・編
田村章・文
あなたのまわりには、こんなお友だちがいますか？

「ゴミを出さない暮らしのコツ」 赤星たみこ
ゴミとのつきあい方入門編。楽しく、しかも環境にやさしいコツがいっぱい。だれにでもできるのがうれしい。

「パパという大きな木」 レオ・ブスカーリア
海都洋子訳
こんな父親、母親に出会えたらいいなあーと思う本。

編集後記

- ◇ 知恵を出し合う楽しさを満喫できました。(A. T.)
- ◇ 読みたい本との出会いは嬉しいもの、たくさんありますよ。(K. K.)
- ◇ 私達の図書室です。あなたも新しい出会いをどうぞ。(W. T.)
- ◇ 人との「出会い」があつてこそ編集できたという実感です。(S. N.)
- ◇ みんなと会って話し合う、とても充実した時間でした。(T. Y.)
- ◇ 「ライブラリー散歩道」があなたにとってステキな出会いとなりますように、がんばります。(K. M.)
- ◇ 本とのめぐりあい人とのめぐりあい、素敵な時間の共有を(M. K.)

利用ガイド

- ◎利用時間
9:00～20:00
(休館日 前日 9:00～17:00)
- ◎貸出冊数
本 5冊 15日以内
ビデオ 3本 8日以内
- ※どなたでも無料でご利用できます。
- ※図書室内での飲食、携帯電話はご遠慮ください。

発行者：男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

〒960-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター ～男と女の未来館～Tel.0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第2号
2001.5.10

ライブラリー

散歩道



今月のテーマ

図書室Q&A

みなさん、こんにちは!

明るい窓に緑さす5月。
今月はQ&Aで図書室の
ご案内です。

多くの方が、図書室の
ご常連になって下さると
うれしいのですが・・・

Q1: どんな特色があるの? (公立図書館との違い)

女性学・男性学・ジェンダー学・女性史の分野の図書
を中心に選書しています。他の分野でもジェンダーの視
点から書かれている図書を優先しています。そのため分
野に偏りが出るので検索しやすいように独自分類を採用
しています。

また、各自治体が発行した女性行政関連資料、女性セ
ンター・男女共同参画センターの事業報告書・研究報告
書・広報誌などもあります。

※ パソコンで図書の検索やインターネットが無料で
できます。

Q2: どんな本があるの?

いくつか挙げてみます。

「東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ; 遥洋子」—女性学—
「男性改造構造; 足立区女性総合センター」—男性学—
「男でもなく女でもなく—新時代のアンドロジナスたちへ—;
 葛森樹」—ジェンダー学—など。その他インターネット関係
 介護関係の本も数多くそろえてあります。

Q3: 誰でも利用できるの?

性別・年齢を問わず、どなたでもご利用になれます。
 禁帯出の本は、図書室のみでご覧ください。閉館時の
 返却は、ブックポスト(3階南エントランス入り口)
 に投函してください。

子の髪の風に流るる五月来ぬ

大野 林火

Q4: 利用するにはどうすればいいの?

図書・ビデオの貸し出しには利用カードが必要です。
 カードは、図書室カウンターで利用カード申込書に必要
 事項を記入すればすぐ作れます。ただし、住所の確認で
 きるものが必要です。小学生以下でも保護者の方同伴で、
 保護者の方の住所を確認するものがあれば作ることがで
 きます。

ビデオコーナー・パソコンは、利用カードがなくても
 申込書に必要事項を記入すれば利用できます。

(利用カードをお持ちの方は、カードナンバーと氏名だ
 け記入してください。)

Q5: パソコンも使えるの?

図書室内に設置されている4台のパソコン
 (うち2台はタッチパネル)は、図書室の図書・
 ビデオといった検索ができることはもちろん、
 インターネットも利用できます。

ただし、一人の利用時間は1時間までで、
 チャットやメール送信、ネット購入、オーク
 ション等のサイトの利用はできません。



(情報紙ボランティアの活動風景)

Q6: 図書室のボランティアはどんなことをしてるの?

「図書・情報ボランティア」と「情報紙ボランティア」の2つがあります。

図書・情報ボランティアは、各新聞の男女共同参画に関する記事をクリッピング・ファイルし、
 情報の蓄積・整理をしたり、返却図書の整理や利用者の情報を検索するお手伝いをします。

情報紙ボランティアは、各号ごとにテーマを設定して、図書の紹介や図書室に関するお知らせ・
 PRをする情報紙「ライブラリー 散歩道」の作成・発行・発送をします。

グリーンのジャンパーを着ています。気軽に声をかけてください。

ボランティア日誌から

♪月♪日 静かな図書室に「こんにちは、失礼します。」のかわいらしい声♪ 小学校低学年の女の子2名に3歳位の男の子。帰りにはお姉ちゃん達に倣ってこの子も「失礼しました。」と声をかけて退室。つい、ほほえましい光景に顔がほころびました。(Tさん)

ジェンダーに関する図書案内

- ◇ 女の日本語 男の日本語 佐々木瑞枝著
「女と男」の表現には不思議がいっぱい。言葉の表現にある「女」「男」を入れ替えて、言葉遊びをしませんか。「箱入り娘」「箱入り息子」、「大の男」「大の女」他になにがあるでしょう。
- ◇ ジェンダーがやって来た 船橋邦子著
社会と家庭の「共同」「共生」をめざして、「自分らしさ」をいっしょに考えていきましょう。

利用ガイド

- ◎利用時間
9:00~20:00
(休館日前日 9:00~17:00)
- ◎貸出冊数
本 5冊 15日以内
ビデオ 3本 8日以内
- ※どなたでも無料でご利用
できます。
- ※図書室内での飲食、携帯
電話はご遠慮ください。



編集後記

- ◎編集を重ねる内に新しい発見が!! 充実したひと時でした。(H. S)
- ◎3号出来ました。どうぞ御覧下さい。(S. O)
- ◎時には意見の対立あり。今回も頑張りました。(Y. N)
- ◎お互いに理解しあって楽しくいきましょう。(H. S)
- ◎ジェンダーって何?と聞いてしまいました。勉強になりました。(Y. W)
- ◎新しい風を肌で感じられて、嬉しいです。(K. H)
- ◎図書室は緑に囲まれ涼しいですよ。心の休憩にいらっしゃいませんか。(E. M)

発行者：男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

☎964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

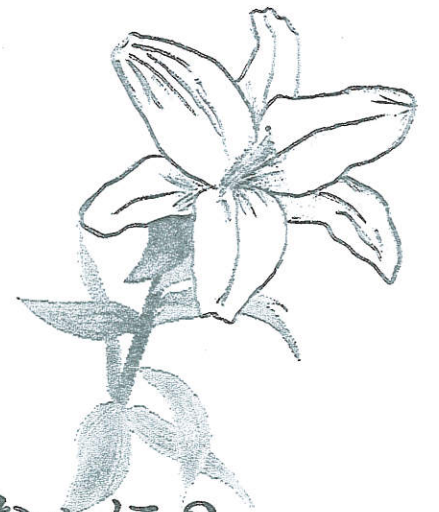
福島県男女共生センター ~女と男の未来館~ ☎0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第3号
2001.7.10

ライブラリー

散歩道

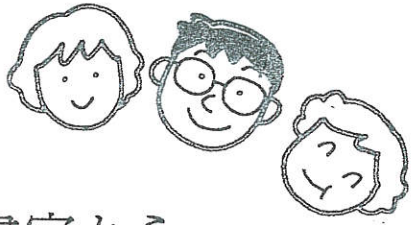
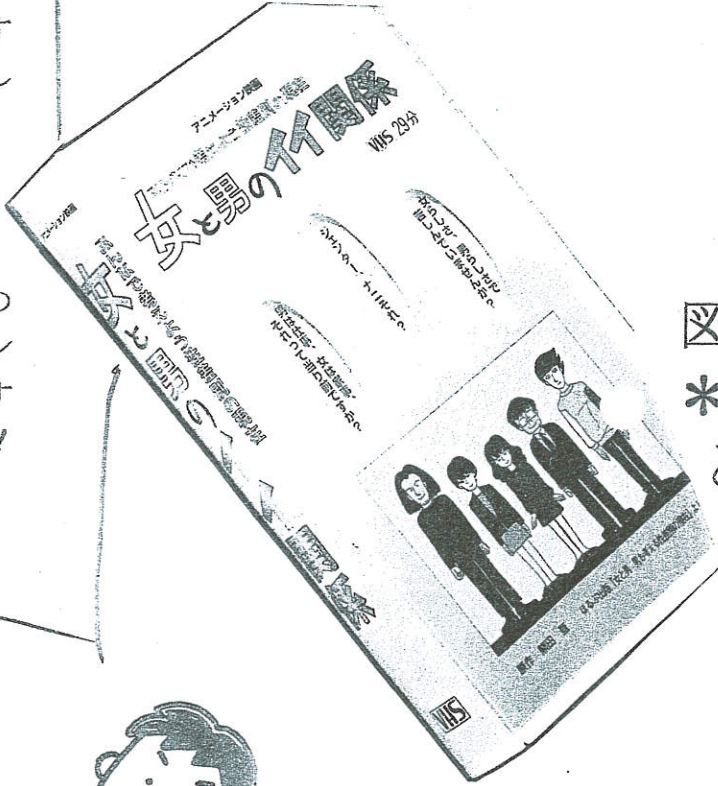


今月のテーマ

「ジェンダー」ってなあに?

「ジェンダー」ってなあに!?

図書室にはジェンダーに関するビデオも沢山あります。図書室で見ることも出来ます。貸出期間は8日以内、3本まで借りられます。

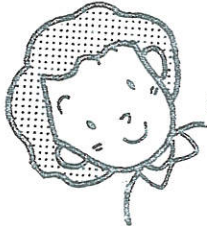


図書室から
女と男のイイ関係
というビデオを借りて
見た人たちの感想を
聞いてみました。

「私ばかり家事をやって・・・」と文句を言われると男としては面白くない。性の差別ではなく仕事の分担として考え協力しあうのが真の共生ではないだろうか。(50代男性)

昔の男性だって威張ってばかりいたわけじゃないですよ。私の友人が来た時、夫がお菓子を準備してもてなしてくれました。(70代女性)

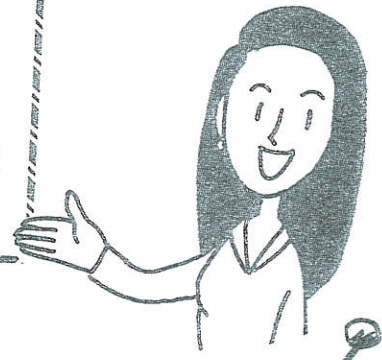
「我慢することだけが美德」今のままでは何も変わらない!! ジェンダーという視点からアプローチすることの大切さに気づきました!!(40代女性)



「女性にとって暮らしにくい社会は男性にとっても暮らしにくい社会」ということに男性が気づいてくれたらいいですね。でも女性もそれに甘えず能力を発揮することが大切だと思います。(50代女性)

農家に嫁いで、夫に先立たれました。女だ男だといっている余裕はなく過ごしてきました。農家は男手が必要ですから大変でした。お互い助けあうことですよ。(50代女性)

ジェンダー (gender) 社会的文化的性差「女らしさ」「男らしさ」、「女の役割」「男の役割」など、社会的・文化的につくられた性差のこと。



いろいろな意見が出ました。皆さ/も「ジェンダー」について、話し合ってみてはいかがでしょうか。

主婦歴12年です。出産時期に仕事をやめ昨年パートを始めるまで専業主婦でした。ビデオに出てくる姑さんの姿が印象に残りました。育ってきた環境が『家事は女がするものという家庭』と『子どもの手も借りたいという家庭』では全く違う人間になると思います。それに日本には『家長は外で働いて家計を支え、妻は家を守る』という伝統もあるのかもしれませんが。その伝統を変えていくことは社会の変化に伴う必然的な流れであるにも関わらず相当なパワーを必要とするように思われます。

たまたま海外駐在の機会があり、途上国にいくと女性が要職についていました。彼女たちは家事や子育てをプロにお願いしています。

女性にとって家事と子育ては大きな問題です。自分の生き方をしっかり持ち、その生き方に男性が共感してくれれば最高ですね。(30代女性)

昔から私の家では男女の差がはっきりしていました。子どもの頃は大家族で祖父や父はとても偉く、食事もお膳は立派でおかずも一品多かった記憶があります。言葉遣いも大きく違っていました。現代のような女性と男性が対等に暮らせる社会がくるとはかつての大和撫子に想像がついたでしょうか。(50代女性)

「夫は仕事、女は家庭」という世間一般的な考えの中に安住している人がまだまだ多いと思う。女性の社会参加、活躍が必要不可欠となってきた現代、お互いを尊敬し高めあうことができたならジェンダーという言葉はなくなりそうですね。(40代女性)

男女の両性の違いを越え、相手の立場にたって思い遣りの心を持って、いたわりあって生きることが全てを解決するのではないのでしょうか。(60代女性)

福島県男女共生センター 図書室 貸出しランキング(2001年1月～8月4日まで)

●一般図書(利用冊数;2,962冊、貸出人数;1,246名、一人平均貸出冊数;2.4冊)

順位	貸出回数	タイトル	著者名	出版社
1位	17	だからあなたも生き抜いて	大平 光代	講談社
2位	11	命	柳 美里	小学館
3位	9	ビジネス社会で成功する女性9つの条件	K・ホワイト(下村満子訳)	生産性出版
3位	9	成功の条件	下村 満子	三修社
3位	9	ああ言えばこう嫁行く	阿川 佐和子	集英社
3位	9	じぶんがきらいなひと	のぶみ	主婦と生活社

●ビデオ(利用本数;89本)

※絵本はランキングから除いています。

順位	貸出回数	タイトル	出版社
1位	10	見えていますか?家庭の中の男女平等	(財)東京女性財団
1位	10	ジェンダーフリー	(財)東京女性財団
3位	9	男と女のイイ関係	ビデオ工房AKAME
4位	7	ジェンダーと家族11	ジェムコ出版
5位	5	スタートライン	(財)東京女性財団

ちょっと一言

一般図書は、女性の著書が多く利用されていますが、今後は男性の著書の利用PRが課題でしょうか。男性学入門や性別にまつわる図書など、今までの考え方を見直すきっかけとなる図書がありますので、このような図書も読んでいただきたいです。

ビデオは男女共同参画の学習会での利用が多く、ごく身近な例である「家庭」や、男女共同参画を学ぶ上でよく出てくる言葉である「ジェンダー」関連のものが利用されています。県民のみなさんが男女共同参画を考える上で重要な図書を、これからも充実させていきますので是非ご利用ください。

利用ガイド

◎利用時間

9:00～20:00

(休館日前日9:00～17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話はご遠慮ください。

編集後記

厳しい暑さの7月、異常に涼しい8月、その中で幾度もの話し合いを持ちながらこの情報紙をまとめた。いずれも本好きのボランティアメンバー、読みたい本はまだまだいっぱい書架に並んでいる。これからも、それこそ肩肘はらず、かろやかにしなやかに、活動を続けていきたい。

発行者: 男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

〒960-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター ～女と男の未来館～TEL0243-23-8308(図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第4号
2001.9.10

ライブラリー

散歩道

今月のテーマ

「男女共同参画」について考える

—ちよつとかたい言葉ですが—



男女共同参画社会基本法

船橋 邦子 ウィメンズブックストア松香堂

このごろよく耳にする「男女共同参画」ということばは、この理解のためには何といても1999年6月23日施行の「男女共同参画社会基本法」が基礎になります。

この本は「そこが知りたい!そこが聞きたい!男女共同参画社会基本法」という講演会のまとめですが、実生活と結びつけながら法律の内容をわかりやすく解説しています。この法律によって私たちの身のまわりがどう変わるのか、これから私たちはどう行動していけばよいのか、そんなことを考える手がかりとして是非おすすめします。もちろん法律の全文・附帯決議・当時の新聞記事等資料もきちんととっています。(S. N.)



コスモスをみてみて風になりにけり
福本五都美

愛ひびきあう

永畑 道子 筑摩書房

「近代日本を奔った女たち」と副題がついており、独自の思想をもち、さまざまな分野で活躍してきた女性達。その一人一人については異なった作家によって読み知らされてはいたが、社会部記者だった頃の視点で書かれており、史実に照らしての女と男、性の展開には目を見張るものがある。

「みだれ髪」の晶子ではなく、生活者として鋭い批評をする人にもなっていた与謝野晶子は雑誌「青鞥」の巻頭言に「そぞろごと」と題した12連の迫力ある長詩「山の動く日きたる、かく言えども人われを信ぜじ・・・」を寄せている。また、山川菊栄も青鞥に男女の共生をうたう先駆的な論文を書いている。何が起こるかわからない世の中で、日々歴史を刻んできたとの著者のことばに重みを感じるのは確かだ。(K. K.)

読書の秋、言い古された言葉ですが何となく本を手にとって見たくなる魅力がありますね。男女共同参画について理解を深めるための本の紹介です。女性史を知ることも含めて編集ボランティアの視点で選びました。風にかろやかに揺れるコスモスのように肩肘はらず、私たちもしなやかに共生の時代を生きていきたいですね。

—男女共同参画について考える—

男女共同参画、はじめの一步を家庭から

国立婦人教育会館 大蔵省印刷局発行

理論編と実践編からなり、「男女共同参画の視点にたった家庭教育」の参考資料に最適。

理論編では、9つの質問にグラフや数値など取り入れ、わかりやすく説明している。

(例)Q4:なぜ父親が育児に参加しなければならないのですか・・・?

実践編では、11の例を中心に具体的な実践方法を示している。

(例)小学生の子供をもつ親向け

題名のとおり「はじめの一歩 家庭から」は、難しさを感じさせずにさらっと示している。どのようにしたらいいか解らない方、是非参考にしてみても!

(T. Y.)

行く秋の誰かに出逢へさうな道
広瀬町子

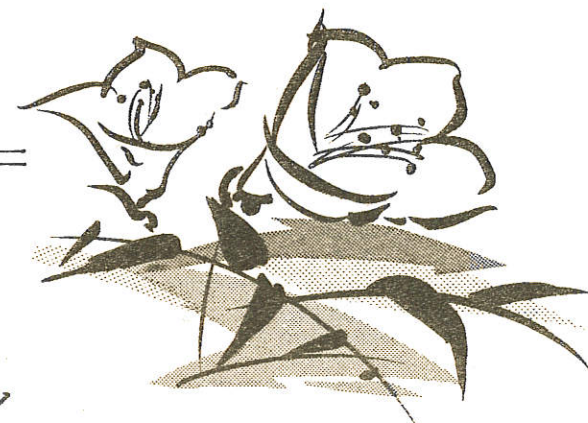
メディア批判

ピエール・ブルデュー監修

櫻本陽一訳 藤原書店

メディアが、政治、民主主義の在り方、文化や私たちの社会生活との関わりに大きな影響を及ぼしている現在、メディアに対する私たちの確かな目を養うためにも、読んではいかががでしょうか。

(M. K.)



結婚と家族 布施晶子 岩波書店

智恵子抄の光と影 上杉省和 大修館書店

当センターのボランティアの勉強会で「智恵子抄」は愛の賛歌か、それとも夫、光太郎の罪の償いの歌かというお話がありました。(その参考文献が、上の二冊です。)女性である彼女が、家庭内の雑事の処理で絵画の勉強が出来ず、その芸術精進と日常生活の営みとの間に起る矛盾。「世の慣習を無視しても、たった一度しかない自分の生涯を自分で選びとろう」と決意し行動した“新しい女性”智恵子でしたが、現実の結婚生活には思い悩むのでした。

今の時代でも、まだ智恵子と同じような悩みを持つ女性が多いからこそ、男女共同参画社会が必要であると思いました。(K. M.)

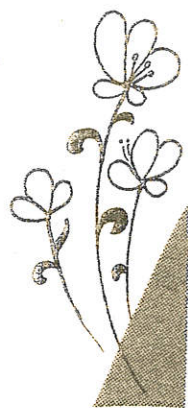
平安朝女性のライフサイクル

服藤 早苗 吉川弘文館

平安王朝の女性は宮廷を飾る花ではなく、家政をとりしきり時には政治まで動かす存在だった。生い立ちから結婚、子育て、老いに至る、年齢による家での役割分担、長寿を全うして至福のときを迎えるまでの一生を古典からの引用を基にして解明している。

興味があって万葉集を読み進めるサークルに入っている。万葉の時代から平安の時代に生きた女性たちは、どのような生活をしていたのか。古代の歌垣そして妻訪い婚など作品の中にかがえる女性たちは、恋多く奔放に生きているように思われた。しかし、この本は男女差がつくられ男性優位の社会がつくり上げられていった過程の中で、女性たちがどのように生きていったか、古典の中から引用し実証して見せてくれた。自分の才能を十分に生かして男性と対等に生きた清少納言、紫式部ら名のある人たちや貴族の女性たちが中心ではあったが・・・。次は本当の庶民の女性たちの生活はどうであったか知りたくなった。

(W. T.)



テーマは違いますが、こんな本も・・・

図書室利用

貸出期間の延長が出来ます。
御希望の方は、カウンターで直接
お話し頂くか、電話でお申し込み
ください。延長期間は、
図書2週間、ビデオ1週間です。

あんなこと



こんなこと



時間外返却が出来ます。
センター3階南エントランスにブック
ボックスが設置されていますので、投函
してください。破損防止のため、
ビデオは投函できません。

インターネットのホームページ検索が体験できます。
利用時間は1時間、御希望の方は係員にお申し出ください。

利用ガイド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日 前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用
できます。

※図書室内での飲食、携帯
電話はご遠慮ください。

編集後記

心の健康を失わないために何かにチャレンジ
する。

幸せな人間らしい生活が出来るよう自分を見
つめ、自分を高めるための自助努力は大切な
ことだと思います。

新しい時代の流れに適応して楽しく生きる
ための目標や知恵を男女共生センターに探し
にいらっしやいませんか。

(情報紙ボランティア一班)

※二本松霞ヶ城では、11月23日まで菊人
形展が開かれています。

発行者：男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

☎964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター ~女と男の未来館~ ☎0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 5 号

2001.11.10

ライブラリー

散歩道

今月のテーマ

いきいきと生きる





「年を取っても楽しく生きなくちゃ」

吉沢久子著 労働旬報社

「私はまだ若いから老後のことなど気にしない」という人も大勢いるでしょう。しかし年を取っても楽しく生きるためには、少しでも早く『老い』への備えが必要と著者は勧めています。

自分の人生の主演はわ・た・し・。

人生の主人公になって自信を持って生き抜くためのヒントが詰まっています。



「話を聞かない男、地図が読めない女」

アラン・ピーズ+バーバラ・ピーズ著
藤井留美訳 主婦の友社

なぜ男は一度に一つのことしかできないのか。
なぜ女は方向音痴なのか。
パートナーに対して今まで疑問に思っていたことが
いろいろ解決できた。
目からウロコの一冊です。



「老後は仲間と暮らしたい」

早川裕子+GLネット 主婦の友社

少子高齢化に伴う介護問題がクローズアップされる現代、子どもにも老人ホームにも頼らない生き方、グループリビングのお薦め本です。

日本第一号「さくら」グループホーム（埼玉県）や海外グループリビング事情等が詳しく載っています。

グループホームで仲間と共に社会に関わりを持ちながら責任を持って生きる喜びは、人間として最も大切なことと思います。



「女のしあわせどっちでしょう」

清水ちなみ&OL委員会著 幻冬社

OLなど様々な女性の本音の集大成。
ページをめくって笑い転げたり、ウーンと唸ったり、同性として許せないと怒り狂ったりと自分の内面と対話できちゃうかも。

男性にとっても、女性を理解する入門書になるでしょう。



「おんななら二足のわらじ」

広岡立美著 有信堂

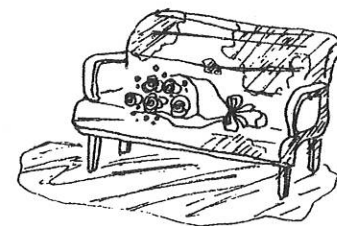
中年世代は、社会の中心である。まじめに働き、子どもを育て、地域の活動を担っている。

女性の立場で子育てサークルを作った人、在宅給食サービスを始めた人、農業で村おこしをした人、主婦から議員へと女性の視点から政治に参加した人など、あきらめない人達の記録です。

いきいきと 生きる

高齡化社会が進む昨今、高齡者が生き甲斐を持って自立して楽しく生きることが、経済的にも精神的にも容易ではありません。若い時から将来の展望をしっかりと持って生きるため、「いきいきと生きる」というテーマでボランティアがそれぞれ図書を選んで読んでみました。

図書には、健康、趣味、資格取得、介護、法律に関する本など沢山揃っています。あなたもちょっと立ち止まって自分のこれかを考えて見ませんか。



「きれいな女になあれ」

メイ牛山著 日本教文社

女性の社会進出が珍しい時代、明日という未来にむかって18歳で単身上京。「美容師」という職業に果敢に挑戦していったメイ牛山の米寿記念の自叙伝。

第1章から第4章まで、底抜けに明るい人生観にあふれている。

- ①人間というのは「自分は器用で運が強いのだ」と本気で信じていると本当にその通りの人生になっていく。
- ②人生に無駄なことなんて何一つ無い。
- ③人間やろうと思えば、何でもできる。わからないことがあったら今から勉強すればいい。年齢はハンディにならない。など、重い腰をあげたくなる珠玉の言葉がちりばめられている。

日米女性指導者国際シンポジウムに参加して
テーマ 「DV (ドメスティック・バイオレンス) 問題」
—女性への暴力問題の解決に向けて—
コーディネーター 米国側 1名 日本側 2名
パネリスト 米国側 3名 日本側 4名

11月12日(月)共生センター研修ホールにおいて14時から約3時間近くかけて行われたディスカッションは、参加者10名による円卓会議形式であった。同時通訳を受ける体験は初めてでイヤホンを通して発言者の意図がよくわかり興味深かった。米国では毎年150万人がレイプや暴力を受けており、テキサスでは2万6千人がシェルター(隠れ家)に保護されているという実態が報告された。1970年代から徐々に進められてきた取り組みが、現在家庭内暴力センターやシェルター、ホットライン等の設置、各州におけるDV対応の政策制定、更には連邦レベルにおける重要な政策変更にも成功していること等述べられたが、特に注目させられたのは、法律ができて法を守らせる強制力やそれら施策の恩恵にあずかる為の手段が伴わない限りその法には意味がないという警告であった。日本側からの発言は弁護士、ジャーナリスト、婦人保護施設理事、DV加害男性自助グループカウンセラー等それぞれの立場から現実の問題を報告されたが、何といても時間が足りず、掘り下げができないという焦燥感が残った。日本におけるDV法は実施後まだ日が浅く、広く社会の認識を求め関心の高まりを期す為の一層の運動が必要と切に感じた。(W. T.)

利用ガイド

- ◎利用時間
9:00~20:00
(休館日 前日 9:00~17:00)
- ◎貸出冊数
本 5冊 15日以内
ビデオ 3本 8日以内
- ※どなたでも無料でご利用できます。
※図書室内での飲食、携帯電話は
ご遠慮ください。

編集後記

今回は大きなテーマに取り組みました。昔もお酒が入ると、お膳をひっくり返すようなおやじさんはいたようですが、家族を現代程みじめにはしなかったのではないのでしょうか。理由は何であれ暴力は絶対にいけないと再確認しました。お互いに冷静なコミュニケーションが大切です。今年もどんなテーマに取り組んだら良いか、ボランティア一同意欲的に進んで行きたいと思います。

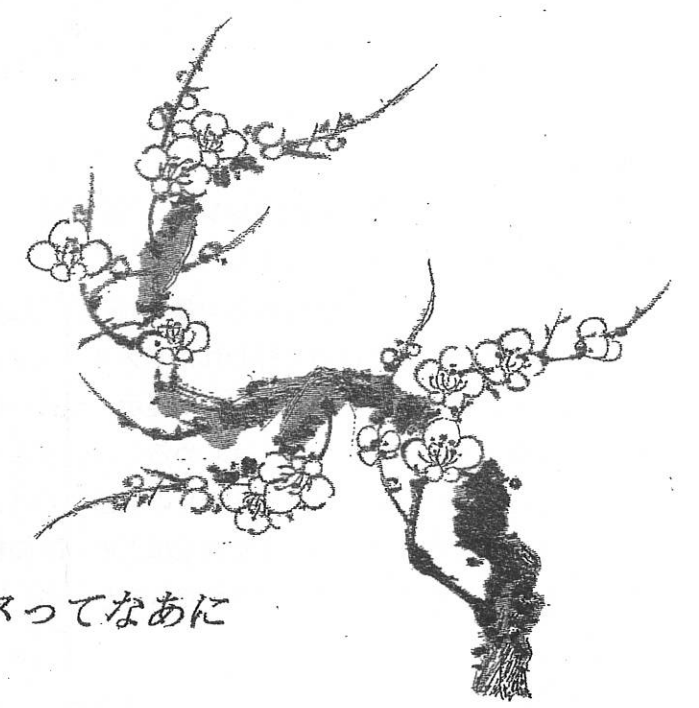
発行者：男女共生センター情報紙ボランティア
図書室へのお問い合わせは
〒960-0904 二本松市郭内一丁目196-1
福島県男女共生センター ~女と男の未来館~ ☎0243-23-8308(図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 6 号
2002.1.20.

ライブラリー

散歩道



今月のテーマ
ドメスティック・バイオレンスってなあに

—DVについて考える—

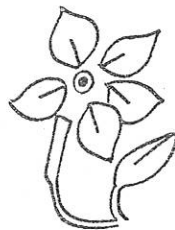
平成13年10月13日から「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」、いわゆる「DV法」が施行されました。DVとはドメスティック・バイオレンス (domestic violence) の頭文字をとったことばです。直訳すれば家庭内の暴力の意味ですが、今DVといえば夫、恋人といった「親密」な関係にある、主に男性から女性への暴力をさします。DV法施行を機に、男女共にDVの実態を認識し、問題意識を高めたいと考えました。DV関連の書架から何冊か紹介します。男女共生社会実現のために避けて通れない問題だと、私たちボランティア一同、目を開かれた思いです。



「女を殴る男たち」—DVドメスティック・バイオレンスは犯罪である—

梶山寿子 文芸春秋社

1994年にアメリカで起きた“O. J. シンプソン事件”は国民の注目を集め、ドメスティック・バイオレンスという社会問題が大きくクローズアップされた。以後その対策は飛躍的な展開を見せていく。著者はその推移と共に、著者自身の親友が日本においてDVの被害者となっている現実を知り愕然とした体験を踏まえ取材を進めていく。さらに日本におけるDVの被害者の実例を取り上げ、女はなぜ殴られるのか、殴る男に特徴はあるのか、広がりつつある日本での取り組み等、DVによる被害の回避、社会での関心の高まり、啓発を期して筆を進めている。(W. T.)



ドメスティック・バイオレンス 新装版

夫、恋人からの暴力をなくすために

「夫(恋人)からの暴力」調査研究会著 ゆうひかく選書

1992年、日本で初めて行われたドメスティック・バイオレンス—夫(恋人)からの暴力—の調査の報告及び問題点の提示、変革への提言である。冒頭に「女性がその経験を自分の言葉で語り始める」とあるように、アンケートに答えた女性のなまなましい言葉で語られるDVの実態を知り、それがいかに女性の、そして男性の尊厳を傷つけるか、男女共生はこのDVの根絶なくして実現しないということを確認するのに恰好の入門書であると思う。(S. N.)

「殴る夫・逃げられない妻」

吉廣紀代子著 青木書店

各種のアンケートで“あなたにとって一番大切なものは”と問われた時、大方は家族と答えるが、その家族の暮す家庭での残酷で陰惨な夫の家庭内暴力をうけた10人の事例。何故そうなのか理由も見当たらない妻に、釣った魚に餌はやらないと殴る夫、妻を所有物にする夫、過剰な要求をつきつける夫。きっかけは何か言った妻への拒絶、「うるさい」「お前なんか黙っている」「メシはまだか」と乱暴な言葉や無視からはじまり、欲求が通らなかった不満への仕返しじみた、いきなりの肉体的暴力や性的暴力となっていく。夫や恋人から繰り返し暴力を受けている女性をアメリカではバタードゥーマンとよぶが、これはバターリング(虐待の意味)からきている。平凡でも波風なく暮らしている家族に比べて不幸な家庭はひとつひとつ違う要素もっているものと気付かされた。

(K. K.)

「誰にも言えない夫の暴力」

鈴木隆文・石川結貴著 東京弁護士会/企画協力 本の時遊社

ドメスティック・バイオレンスについての法律相談Q&Aの他に、東京弁護士会が行ったシンポジウム、ドメスティック・バイオレンスからの救済が記載されている。

法律相談Q&Aには、アルコール依存症の自助グループの連絡先や法律事務所、緊急一時避難所、民間シェルターなど保護を求める先を明確に示しているのは大変心強い。これからの対応策の基本を知る事が自立への一歩といえる本。(N. I.)

図書館にひろふ雑学日脚伸ぶ

山口こひな

飛ぶ夢も風切る夢も雪の中

篠まどか

「ドメスティック・バイオレンス」(サバイバーのためのハンドブック)

原田恵理子編著 明石書店

“女性が暴力を受けた時、どう対処したらいいか、きめ細かに教えてくれる指南書です。”と、北村邦夫さんの推薦文から始まる。

「暴力ってどんなこと?」「どんなことが心配ですか?」「別れる前に」「家を出る」「離婚の手続き」「心理的回復に向けて」の各章で、対応の仕方はもちろん、法律や具体例などわかり易く、お薦めの一冊である。図式やQ&Aもあり、読みやすくそして安心感を与えてくれる。最後に、情報ファイル・相談機関リストが各県ごとにたくさん紹介されている。是非チェックしておきたい。(T. Y.)

ボランティアおすすめ雑誌紹介

雑誌名	出版元	雑誌名	出版元
1 女性情報	パド・ウィメンズ・オフィス	12 婦人画報	婦人画報社
2 女性展望	(財)市川房枝記念会出版部	13 SEXUALITY	エイテル研究所
3 女性教養	(財)日本女子社会教育会	14 AERA	朝日新聞社出版局
4 Women&Work	(財)女性労働協会	15 月刊こども未来	こども未来財団
5 婦人之友	婦人之友社	16 メンスネットワーク	メンズネットワーク編集部
6 ジュリスト	有斐閣	17 家族とくらし	家族とくらしの会
7 クロワッサン	マガジンハウス	18 女も男も	労働教育センター
8 暮らしの手帖	暮らしの手帖社	19 人口問題研究	厚生統計協会
9 日経WOMAN	日本経済新聞社	20 ぴあ	ぴあ
10 婦人公論	中央公論社	21 あごろ	BCC出版(あごろHINI編集部)
11 日経PC21	日経BP出版センター	22 暮らしと教育をつなぐ	フェミックス

センター図書室には、男女共同参画関連の雑誌も多く取りそろえております。(これはその一部です。)
雑誌は図書室内で閲覧できますので、ぜひご利用ください。(18~22巻の雑誌は、14年度からの購入です。)

楽しい活動をしているボランティアがお待ちしております!

利用ガイド

◎利用時間

9:00~20:00
(休館日前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内
ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料にご利用
できます。

※図書室内での飲食、携帯
電話はご遠慮ください。

編集後記

情報紙と一緒に勉強をした1年間でした。 H. O
新しい本が貴方をお待ちしています。 H. S
コンピューターと四苦八苦。 Y. W
何事にも興味をもって学びたい。 H. S
春ですよー心も体もオープン! E. M
あっ!また新しい芽吹きだッ。 Y. N



発行者：男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

☎964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター ~女と男の未来館~ Tel.0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 7 号

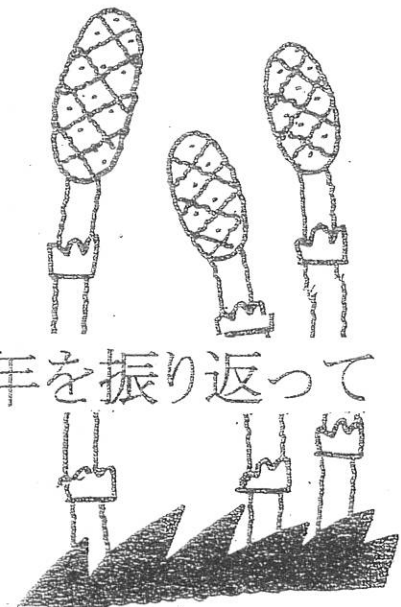
2002.4.10

ライブラリー

散歩道

今月のテーマ

ボランティア一年を振り返って



図書情報ボランティア 1年を振り返って

私たちのボランティア活動も早一年が経過しました。この一年を振り返って、図書情報ボランティアの声を聞いてみました。



Q3 活動して見て良かったこと

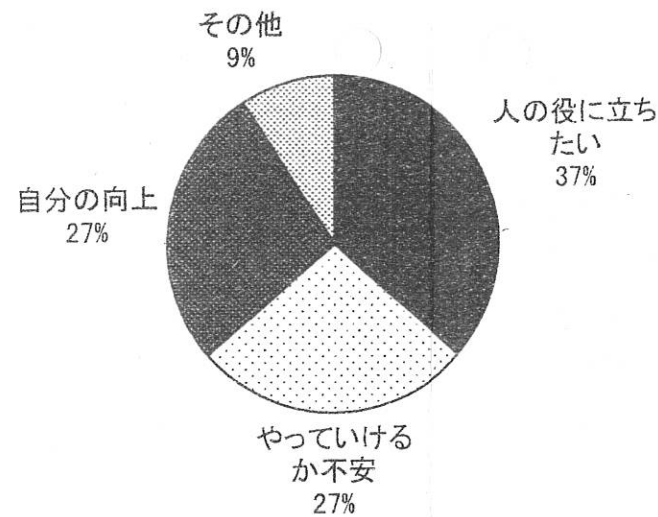
- ① たくさんの分野の本に出会うことができた。
- ② 貴重な時間をボランティアに費やしている方や、技術・能力をフルに生かして提供している友達ができた。
- ③ 「女性史」の勉強会に参加できた。
- ④ 図書館利用の方とふれあうことができた。
- ⑤ 仲間と知恵を出し合い協力して情報紙を作成することができた。
- ⑥ 文字を注意して読むようになり、背景を考えるようになった。

Q2 活動している時間はあなたにとってどういう時間ですか？

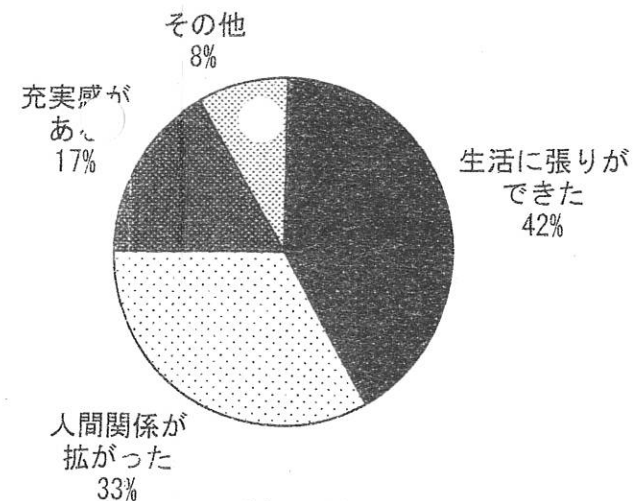
- ① 静かなところで心が落ち着き日常から切り離されてとても貴重な時間です。
- ② 頭脳を活性化させる時間です。
- ③ 勤めているがボランティアの日は公休日をあてています。
- ④ 自分自身を養っているととても充実した時間です。
- ⑤ 自分の学習と奉仕の同じ進行です。

Q1 ボランティアに対するイメージ

〈活動前〉



〈活動後〉



Q5 今後どのような活動をしたいですか？

- ① 現状でいつまでも続けられたらと思っている。
- ② 興味のある講座があったら参加したい。
- ③ 自分の生活にアクセントが持てるような活動を目指して好奇心一杯無理なく活動したい。
- ④ 図書係りの人達で他の図書館見学などしたいと思っている。

Q4 具体的な活動について

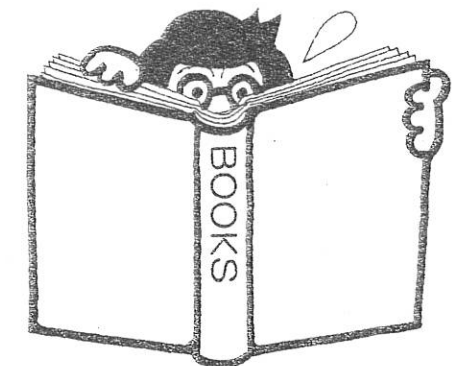
1. クリップングしてみよう (切り抜き)
 - ① ニュースを意識的に読むようになり背景を考える。
 - ② 刻一刻と世の中が動いている実感それに関わる女性の働き方について考えさせられる。
 - ③ 新聞の見出しの見方内容の把握が早くなった。
 - ④ 根気よく続けることで意義を感じた。
 - ⑤ 他人のクリップングを見ることでとて勉強になり更に新聞を読むのが楽しみ。
2. 図書の整理をしてみよう
 - ① 禁帯出のものに借りたいものがある。
 - ② 読みたい本がたくさんある。
 - ③ 少しずつ新刊書も増えて興味ぶかい図書室になっている。
3. 情報検索案内をしてみよう
 - ① 学生子供達の機器に対する感度の良さが羨ましい限りである。
 - ② インターネット利用者が増えてきている。
 - ③ 足を運ばないで自宅で検索できる。

Q6 その他気付いたこと

ボランティアは個々の奉仕の心の結集、豊かな教養を胸のポケットに秘めて自分の分野に励むこと。奉仕の精神とは清々しい満足感と充実感と密かな誇りを己のものとする事が出来る。手を取り合ってがんばりましょう。多少の苦難はあっても、それを超越して。

利用者の皆さんへ

楽しく活動している図書・情報ボランティアがいる男女共生センター図書室へ一度足を運んでみてはいかがでしょうか？
ボランティア一同心からお待ちしております。
新しい図書もたくさん入りました。お気軽にどうぞ。



ちょっとひとこと

今年の四月から公立学校で完全週五日制がはじまりました。この制度では夏休みを前にして早くもさまざまなことが浮かび上がっているようです。学力のみを重視するのではないという視点から生まれた制度ですが、やはり学力の低下や休日の過ごし方、ゆとり教育で減った授業時間数を補うための校内行事の見直し、教師の休日出勤や残業も増えているなどの問題点があげられているようです。その一つ一つを解決し成果をあげていくため各人が模索、提言し、ゆとり教育から生まれる最大のものを引き出す努力をしていってほしいと思います。

これまでは、母親に負うところが多かった子育てですが、父親も一緒に考え、参加する機会にしてはどうでしょうか。(K. K.)

福島県男女共生センター図書室だより

第 8 号
2002. 7. 10.

ライブラリー

散歩道

おとうさんの料理

おかあちゃんの

帰りがおそいときは

おとうさんが

食事の用意をしな

(なさるの意)

おとうさんの料理は

たいてい肉入りだ

作るときは

いつも歌をうたいな

わたしたちが

うたつとる歌ばかりだ

わたしが

「つばがはいるで えだ」

と言ったら

「ああ、そうさんすか

どうもすみません」と

歌でこたえな

京都丹後の

小学五年の女の子

寿岳童子著 大月書店

「暮らしのことばと心」

より転載

編集後記

紫、白、ピンク・・・と梅雨空を賑わしていたあじさいも、強い日差しにちよつとひと休み。いよいよ夏本番です。ファミリープランをあれこれと思いめぐらす楽しい季節になりました。お父さん、お母さんが仲よく協力する姿勢を子供たちにみせるにもよいチャンスですね。

利用ガイド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日 前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話はご遠慮ください。

発行者：男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

〒960-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター ~女と男の未来館~ TEL0243-23-8308 (図書室直通)

今月のテーマ

お父さん、こっち向いて

—父親再考—



「父親の7つの行動—お父さん今こそあなたの出番です—」

七田真 海竜社

筆者は江戸中期の伊勢安奇の記した「伊勢貞丈家訓」の中の父母の愛情について説いた“子どもを厳しく躾るのが父親の慈悲であり、子どもが父の厳しさを悪く思わないよう道理を言い聞かせて教え諭すのが母親の慈悲である”という部分をもとに、子育ての基本が家庭にあるということを書いています。更に父親の取る行動について7つを挙げ具体的にその教育論を述べています。子どもに「敬」を訓え「忍」を体得させ「愛」を育てる。更に「憤」を起こさせ「個」を学ばせ「志」を目覚めさせる。そして、「夢」を与えることが大切だという筆者の主張がわかり易く書かれており、若いお父さんお母さん、これから親になろうという年代の方達にぜひ読んでほしいと思う本です。(W. T.)

「子どもに伝える父のワザ52」

グループ・子どもと向き合う父親編 講談社文庫

子どもの成長過程に、父親の積極的な関与は欠かせない。「お父さんと一緒に楽しい時間を過ごせた。」、そう子どもに思わせ、「父と子の共有世界の日常化」をめざし、子どもと正面から向き合うために書かれた本。自然と親しむ、身体を鍛える、野外で遊ぶ、工作、職人ワザを伝える等々。写真とイラストを豊富にまじえて、親切にわかりやすく具体的な子どもとの接し方を説いている。(S. N.)

「子どもは待ってる！親の出番」

金美齢 小林よしのり

高橋史朗 濤川栄太

MOKU 出版

この本は平成10年7月26日に行われた「感性・心の教育フォーラム」仙台大会における4人の講師の問題提起と、会場からの質問に対する回答等を中心に編集されています。“いかに時代が変わろうと「教育」の「子育て」の「躾」の最後の決め手は「親」の存在につける。最後の最後の「切り札」こそ、あなたの出番なのです。”という講師の方達の訴えかけが、I. 他人まかせではすまされない II. 善悪の判断やルールをどう教えるか III. 家庭教育の基本とは IV. 「優しさ」と「厳しさ」のバランス V. 「生きる力」はこうして出てくるの5つの項目にまとめられ、具体例をもとにした語りかけによってわかり易く納得できる内容です。(W. T.)

「『父親』になるということ」

辻井正著 角川書店

子供は叱られるのは好きではないが、そうかと言ってほったらかしにされるのは好まない。秩序ある生活を教えるものとは何か。良薬はあるのか。親は子供と遊ぶ時間を割くことで子供は親を信頼する。特に父親との遊びを通して社会的なルールの第一歩を学ぶものだと筆者は説いている。幼児期からの問題、思春期の抱える悩みなどについて経験を通して幅広くわかり易くとらえられており、説得力がある。将来、人との関わり方に理性で物事を判断し、処理していけるよう成長していく部分で、父親の果たす役割が非常に大切であると説いている。(K. K.)

お父さん、こんにちは！

—父親再考—

学校が完全に5日制になりました。土、日の子供にどう過ごさせるか、学力が低下するのではないか等、問題点が指摘されています。こういう時こそお父さんの出番、子供や家族と正面から向きあう絶好のチャンス。もう今は背中を見せていけばいい時代ではありません。そんな視点でピックアップした本を紹介します。

「父親になるということ」

野本三吉著 海竜社

この本は自身の1975年、長男誕生からはじまって3人の子どもが成人し得た1997年までの子育ての過程を綴ったもの。子どもを通じて父親のあり方、人間の生き方の基本を覚えてもらったと同時に、楽しいこと、面白いこと、ワクワクすることの思いに満ちた人生も必要であり、そのことが教育や生活の根底になくしてはならないものではないだろうか。長男が四歳ぐらゐの時、自分で新聞をテーブルに置いてくれた時、子供達が家庭の中の仕事をするのは、一人前になっていく大切な要素だという気がし、子供達がやりたくて仕方のない仕事(役割)—新聞とり、玄関掃除などを誕生日のプレゼントと共に与えた。こんな風に子どもの成長を見守っていくささいなものが、現在は多忙さにまぎれて欠落している部分になるだろうか。(K. K.)

「子どもへの最良のおくりものとは 父親の役割を問う」

伊藤隆二著 樹心社

親が子供に対して自分の思い通りに「言うことをきかせる関係」、すなわち「操作する関係」ではなく、常に子どもに寄り添い「子どもと共に育ち合っていく関係」、すなわち「同行の関係」を持つことが大切。親が子どもを育てるという意識を薄め、一人の人間として生きがいのある人生を歩んでいるかどうかは鍵。親が子どもに感謝しつつ、人生をいきいきと世のため、人のために生きている姿こそ、子どもへの最良の贈り物。特に父親の役割は大きい。そういうことが、わかりやすく、しかも高度に語られている本。(S. N.)

「なんだ坂こんな坂(子どもの発達と家庭生活)」

村越邦男 洋子 大月書店

村越夫妻の17年間にわたる子育ての本ですが・・・どこにでもある夫婦共働きの子育て奮闘記ですが、「子育ての責任は両親と社会にあり」という子育ての精神を追求してきたもので、それは、父親がしだいに男女分業の根深い構図から抜け出ていく過程でもあります。子育て中の方の共感と励ましの本になると思います。(K. M.)

「子どもが変わる父のひと言」

富田富士也著 ハート出版

作者いわく、「なにもとってつけたようなむずかしい『ひと言』ではありません。ほんとうに何気ない言葉なのです。肩肘はらずに、脇を甘くして、風呂上がりにビールでも飲みながら、息子さんや娘さんにちょっと次のようなことを言ってみてください。それが『子どもが変わるひと言』なのです。」と。無口なお父さん、堅物で通しているお父さん・・・ほど新鮮に映ると述べている。

家族がお父さんへ向けた「つぶやき」はおもしろい。家族がお父さんをどう見ているか、そして、どう感じているのか、率直で更に自然であり、ハッとさせられるのではないだろうか。(T. Y.)

資格取得、職業案内図書紹介

NO	コード	書籍名	著者	出版元
1	2202 オ	女性の働き方ガイドブック	大石 友子	経済産業調査会
2	2202 キ	主婦からスペシャリストへ	木村もちこ	DHC
3	2202 キ	女職人カタログ	菊池比佐乃	Parco出版
4	2202 ナ	なりたい私になるために	小原由紀子他	経済法令研究会
5	2205 イ	女性のための起業・独立ガイド	石渡 秋	実務教育出版
6	2205 ウ	現代「手に職」ガイド	上田信一郎	実業之日本社
7	2205 オ	お店と会社はじめ方完全ガイド	学研	学研
8	2205 タ	資格完全実用マニュアル	大栄出版 編集部	ライセンス・ライブラリー 特別編集版
9	2205 ム	男が自宅で仕事をする方法	武藤 弘	かんき出版
10	2205 ヤ	職人になる本	山中伊知郎	永岡書店
11	2205 ラ	保育士、幼稚園教諭になろう	ライセンス公房21	オーエス出版
12	2205 ヲ	わたしが選んだ職業	「わたしが選んだ職業」 編纂 藤 聡	福音館書店

センター図書室には、他にも資格、職に関連する本をとりそろえております。
(これはその一部です。) 貸出しもしています。ぜひご利用ください。

図書室では、インターネットを利用して求人情報などを検索できます。ご利用の際は、インターネット利用表に必要事項を記入して、図書室カウンターに提出してください。

利用ガイド

- ◎利用時間
9:00~20:00
(休館日 前日 9:00~17:00)
- ◎貸出冊数
本 5冊 15日以内
ビデオ 3本 8日以内
- ※どなたでも無料でご利用できます。
- ※図書室内での飲食、携帯電話は
ご遠慮ください。

編集後記

- ・本を開けば、自分とは違う生き方を再発見!
(S, H)
- ・本と一緒に「なりたい私」になるため、歩きだそう!
(O, S)
- ・可能性を発見したら実行あるのみ!
(W, Y)
- ・資格を取得してより豊かな人生を。
(H, S)
- ・風花の舞う季節にゆつたりと図書室をのぞいてみませんか。
(Y, N)
- ・良いお年をお迎えください。
(E, M)

福島県男女共生センター図書室だより

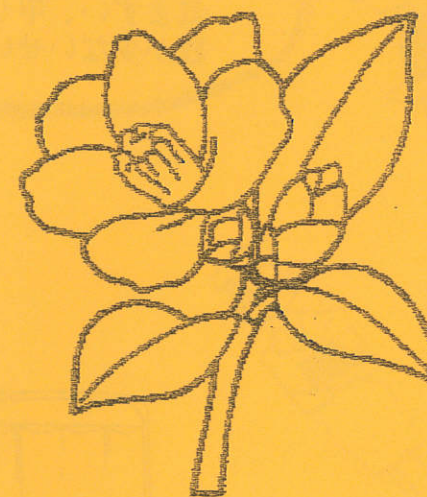
第9号
2002.12.17

ライブラリー

散歩道

今月のテーマ

「自分への挑戦」



発行者：福島県男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

〒960-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター ~女と男の未来館~ TEL0243-23-8308 (図書室直通)



自分のお店を
持ちたいわー

可能性の再発見に向けて

仕事をしながら
資格を取れたらな



役立つ資格 成功する資格

2205 ヤ 現代資格問題研究会著

資格は、生かし次第で数多くのメリットがあり心や生き方にも豊かさをもたらしてくれます。この本は資格を求めたい方のためのお薦めの一冊です。

☆厳選210資格

随所にホンネや情報や合格者のアドバイスを収録

40歳を過ぎ、子育ても一段落。さて、仕事を始めようと毎日求人広告を見つめる私。しかし、現実には甘くはありませんでした。ほとんどの求人が30~35歳まで!エーッ、私だってまだまだいけてると思うのに!40歳以上の求人はいつも数えるほど。しかも要経験の条件つき。ン〜。このままではすまされない。資格をとれば有利という訳で共生センターの図書室へ行ってみると、あるわあるわ、資格の取り方プロへの道。こんな本があったの。タイトルだけでも結構おもしろい。リストラなんてなんの!!その人生の転機をチャンスにとらえて新しい分野の自身の才能を見いだすきっかけにしちゃいましょう。あなたの才能をみがいて、ピカピカのあなたになるチャンスを図書室でみつけてみませんか。

主婦になりきれない女 -2トン車から夕食宅配サービス業へ-

2202 タ 橘 由子 著
ブロンズ新社

離婚を機にあこがれのトラック運送業に挑戦。体力の限界を感じ3ヶ月で退社。その後夕食宅配でパートから代理店経営になる。やりたいことはやってみる。著者のたくましい生き方に感心!

ボランティア編集員が取材しました。 看護師さんにインタビュー(24歳 男性)

- Q. どうして看護師を選んだのですか?
A. 医療従事者になろうと思い、看護学校に入学。学生時代に入院した時に看護師さんにお世話になり、何でもできる看護師さんへの道を決意しました。
- Q. 看護師になってよかったことは?
A. やりがいがあります。人の為に役立っているという実感があり、日々自分が成長していると感じています。
- Q. 看護師になり困っていることは?
A. 職場では、先輩たちが気を使ってくれているので得する方が多いです。しかし、女性患者さんにとっても気を使うこともあります。気まずい、申し訳ないと思うときもあります。でも男性看護師は数が少ないせいか人気があるようです。

どうしても福祉・ 健康の仕事がしたい

4106 ト エール出版社

会社興して成功する人って、ちょっとした体験をヒントに仕事を始めちゃう訳です。そんな起業家の皆さんをご紹介します。病気でアロマセラピーを知り、開業。台湾で足もみ治療を受け足のトータルサロン開業。自身の闘病体験から自然食レストランを経営等々。転んでも何か拾って起きてくる、そんなたくましさを感じる人々に出会えます。



職人という生き方

2205 シ 日本職人研究会編
双葉社

組織中心の社会構造にあって、個の実力を極めるための独立。企業家をめざすためのヒントが詰まっている。

30の職人になるためのそれぞれの歴史、適性と条件、習得に必要な時間、将来設計など詳細に説明。先達に聞く!という頁には、実際に夢を実現した方の体験談。タイムスケジュールを紹介している。

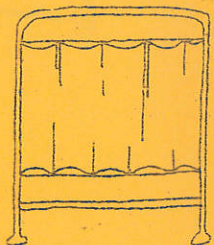
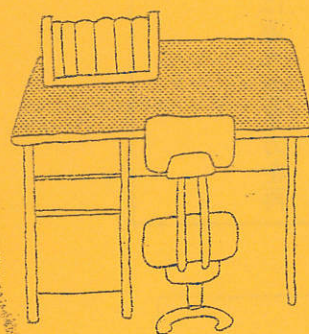
会社を辞めて庭師の職人となる道を選んだ上村さんの「この仕事为天職だなんて大袈裟なことはまだ言えませんが、もし死んでも、我が人生に悔なしといえます。」などの体験談もある。

看護婦(士)を めざす人のための本

2205 カ 成美堂出版

白衣の天使... 今や女性に限りません。どんどん男性の看護師が誕生し様々な医療現場で活躍しています。また看護学校においては年齢制限もありません。

この本は今後看護師をめざす方々の指標となる一冊です。あなたの質問や疑問点に全て答えてくれています。ぜひ参考に見てみてください。



「男女共同参画概論Ⅰ」に参加して

平成14年6月26日～12月11日まで6回に及ぶ「男女共同参画概論Ⅰ—これまでの男女のくらしを学び明日の男女共同参画を研究しよう」という講義に参加しました。場所はここ共生センター、講師は後藤宣代先生でした。歴史的、理論的ものの見方といった学問的視点を重視する考えから、「フランス大革命と近代市民社会の成立」・「イギリス産業革命と女性」・「アメリカ独立宣言と女性」・「ドイツにおける女性運動—現代世界の理論的原型」・「『アジアのなかのヨーロッパ』」・日本における男女平等・共同参画の展開—20世紀の100年から21世紀へ—と、あたかも世界旅行をするような壮大な内容の講義でした。世界史的視野の中で、男女共同参画社会を考えていくことの大切さ、特に女性史を勉強することの必要性を教えられました。後藤先生の熱意あふれるご講義によって「女性史」の持つ固いイメージがやわらかくなりました。

女性史図書案内

NO	分類番号	書名	著者	出版社
1	1201フ	福島県女性史	福島県女性史編集委員会	福島県
2	1201ヤ	アジア女性交流史	山崎朋子	筑摩書房
3	1202イ	野中の一本杉	市川房枝	新宿書房
4	1201ヨ	日本女性史入門講座①	吉見周子編	同成社
5	1101ウ	智恵子抄の光と影	上杉省和	大修館書店

※この他にも女性史関連図書は多数あります。

利用ガイド

◎利用時間

9:00～20:00

(休館日前日9:00～17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話は

ご遠慮ください。

編集後記
二〇〇三年を迎えました。みなさんは今年はどうな年にと思われたでしょうか。第一〇号のテーマは女性史というちょっと固い内容のようですが、私たち一人一人が何かに関心を持ち興味を持ち実践していくための道しるべとして多くの人生の先輩達に学ぶべき点が多いと思います。未年にふさわしくゆっくりではありますが着実に歩んで行きたいものです。

福島県男女共生センター図書室だより

第 10 号
2003. 2. 20

ライブラリー

散歩道

今月のテーマ

風に向かって

—女性史から学ぶ—



発行者：福島県男女共生センター情報紙ボランティア

図書室へのお問い合わせは

〒960-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター ～女と男の未来館～TEL0243-23-8308 (図書室直通)

分類番号 1201エ

「女のくせに」 草分けの女性新聞記者(ジャーナリスト)たち

江刺 昭子 インパクト出版会

専門職としてエリートであった女性記者でさえ、男から見れば、職場における「一杯の紅茶」のごとき存在でしかなかったと言う。明治・大正の「職業婦人」の状態や、彼女たちが仕事を含めた人生まるごとをどう生きたか、人間として女性として人生の局面をどう切り拓いて行ったか等々が綴られています。

明治・大正の彼女たちの苦悩の多くが、今も解決されていない部分があるということなど、今日の状況と比較して読んでいただくのも面白いと思います。(K. M.)

分類番号 1202イ

「幼ものがたり」

石井 桃子

福音館書店

「のんちゃん雲に乗る」の作者でもある1907年生まれ、生まれ育った埼玉県浦和、中仙道沿いの往時の面影をたどりながら、大正時代の子どものくらしや大家族であった生家の様子、一人一人の家族の思い出をやさしく温かい文章で記している。“身近な人々” “四季折々” “近所かいわい” “明治の終わり” など、幼い著者の記憶に残る生活の様々が画家吉井爽子さんのほのぼのとした墨絵とともに読み手の心にしみ入り、味わい深い作品となっている。小さな女の子の女性史とも言えようか。(W. T.)

分類番号 1203ホ

「加藤シヅエ百年を生きる」 ヘレン・M・ホッパー著 加藤タキ訳

ネスコ発行/文芸春秋発売

明治から平成までの百年間の記録。加藤タキ(本名・多喜子)はシヅエの娘で、シヅエの伝記としてアメリカ人のホッパーが米国で出版したものを、著者の了解を得て日本語版にした。刊行は1997年(平成9年)の春でシヅエ百歳の時である。長年にわたって加藤シヅエを研究テーマとしてきた著者が、米国と日本で手に入る限りの資料と、本人へのインタビューや電話での取材によって書き上げた。

シヅエは女性解放のために働くという使命感を持ち、すべての女性を封建的な家族制度の束縛から解放することに情熱をかたむけ、戦後最初の選挙(1946年)で婦人国会議員第1号となり、77歳で政治の世界から引退するまでそれは続いた。その間の日本の政治と女性議員の果たした役割を追ってみるのも興味のあることである。シヅエは2001年12月104歳で亡くなった。(K. K.)

男女共同参画社会に 踏み出した女性たち

21世紀も3年目に入りました。男女共同参画社会は、これからどういう方向に進むのでしょうか。

今回10号では、女性史に焦点をあてた本を紹介し、女性たちがどのように男性中心社会からの向かい風に抗しながら進んできたのかを知ることは、男女共に人間としてのびやかに生きることのできる社会をつくっていくための参考になることが多いと思います。これらの女性史に関する図書が、男女共同参画に興味を持つきっかけになれば幸いです。



分類番号 1201セ

『青鞥』を学ぶ人のために

米田佐代子 池田恵美子 編

世界思想社

平塚らいてうはじめ、いわゆる〈新しい女〉たちによって刊行された雑誌「青鞥」は、大正デモクラシー期以後の女性解放思想の出発点でした。「男女共同参画社会」への道筋をたどろうとする時に、避けて通れない重要な意味を持っています。本書は、『青鞥』とその時代、『青鞥』が問いかけたもの、「資料編」の三部構成で、「青鞥」の歴史的社会的意義を説き、資料編を充実させることによって、学びたいという人たちの入門書の特徴も備えています。(S. N.)

分類番号 1203カ

「風に向かって生きた女たち」

一住井すゑ・石垣綾子・丸岡秀子・加藤シヅエ

淡谷のり子・岡田嘉子

高齢化社会をよくする女性の会編

樋口 恵子 監修 日本経済評論社

高齢社会というと、とかく介護問題、医療問題がクローズアップされがちであるが、元気に老いを生きた方々も数多く居られる。老いを豊かに健やかに、前向きに生きた著名な六人の女性の足跡やそのインタビューから伺い知ることのできる人生観、生活観をたどり、読み手に老いを生きる勇気と意欲を与えてくれる本である。(W. T.)

分類番号 1201ジ

「女性史と出会う」

総合女性史研究会(編)

吉川弘文館

七人の女性に実際に会って聞き取られたものです。なぜ、研究対象に女性史を選んだのか、女性史にかかわってどんな仕事をしたか、ここにはそれぞれの生い立ちから家庭環境、戦時中の体験、職業生活や大学生生活、職業と家事との両立の難しさなどが語られています。

彼女たちはいろいろな人生の節目に対し、決して後ろ向きにならず前に進み、周囲に押し流されずに生きてきました。個人史としての面白さもたくさん詰まっています。難しいかと思った女性史ですが、身近に感じさせるものでした。(T. Y.)

分類番号 1201カ

「人物婦人運動史 明治・大正・昭和のあゆみ」

金森 トシエ著 労働教育センター

読売新聞の記者としての目と手法で書きとめた、有名・無名・中央・地方を問わず活躍した「人物」に焦点をあてた婦人運動史です。従来の、中央で政治権力を持った男性中心の歴史だけでは、人間の歴史を知ることにはなりません。女性、生活の営み、地方の歴史をあわせて学ぶことが大切だという視点から書かれた、女性史への手引き書ともいえる一冊です。(S. N.)